

令和8年度障がい者雇用支援事業委託業務選考委員会の審査結果

令和8年5月1日から令和8年5月20日まで公募を行った、令和8年度障がい者雇用支援事業委託業務企画提案について、1団体から応募がありました。

令和8年6月1日に有識者等5名で構成する選考委員会を開催し、審査の結果、委託予定者を次のとおり選定しました。

1 委託予定者 キャリアバンク株式会社

2 選考委員会委員

| 氏名 | 所属・職名 |
|--------|--|
| 佐々木 大輔 | 岩手労働局 職業安定部 職業対策課 地方障害者雇用担当官 |
| 大工 智彦 | 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部 岩手障害者職業センター 所長 |
| 佐々木 建 | 岩手県立産業技術短期大学校 教育部能力開発研修科 主任講師 |
| 佐々木 卓也 | 岩手県 保健福祉部 障がい保健福祉課障がい福祉担当課長 |
| 八巻 渉 | 岩手県 商工労働観光部 定住推進・雇用労働室 雇用推進課長 |

3 審査基準・配点

| 選定基準 | 審査項目 | 審査内容 | 配点 | |
|---------------------------------|-----------------------------|--|------|----|
| 1 県民の平等な利用の確保が図られるものであること | 事業目的の理解 | 事業計画が、事業の目的を理解した内容となっているか。 | 15 | 15 |
| 2 事業を適正かつ確実に実施する能力・体制を有していること | 経営基盤 | 団体の運営基盤（財政、人材）がしっかりしており、事業実績報告、理事会や総会の開催など適切な運営がなされているか。 | 10 | 30 |
| | 人的体制 | 業務の実施にあたって知識又は経験を有した職員を配置する計画となっているか。 | 10 | |
| | 業務実績 | 過去に本事業に類する事業で良好な実績を有しているか。または、良好な運営が期待できるか。 | 10 | |
| 3 事業を効果的かつ効率的に達成することができるものであること | 支出計画 | 事業の積算に係る単価や経費が妥当なもので、業務の提案内容と整合性がとれているか。 | 10 | 55 |
| | 事業計画 （就業支援実務者研修） | 就労支援機関における職員の能力向上を図る研修実施計画となっているか。 | 20 | |
| | 事業計画 （事業所向け障がい者雇用促進セミナー） | 障害者雇用率の向上に向けた理解促進を図るセミナー実施計画となっているか。 | 25 | |
| 合計 | | | 100点 | |

4 評価

上記の表により各委員が評価、得点化し、選考委員会で審議のうえ委託予定者を決定。

採点した委員ごとの合計点をもとに順位点を付け、それをコンペ参加者ごとに合計した総得点により総合順位をつけるものとする。

5 採点結果

| | 団体名（※選定団体以外は匿名） | 得点 | 採点計 |
|---|-----------------|-----|-----------|
| 1 | キャリアバンク株式会社 | 25点 | 401点/500点 |